

就職みらい研究所

2016年4月26日
株式会社 リクルート キャリア

「2016年4月度（4月1日時点） 就職内定状況（2017年卒）」【確報版】

—【「就職活動・内定状況」と「就職活動に対する心情」について】—

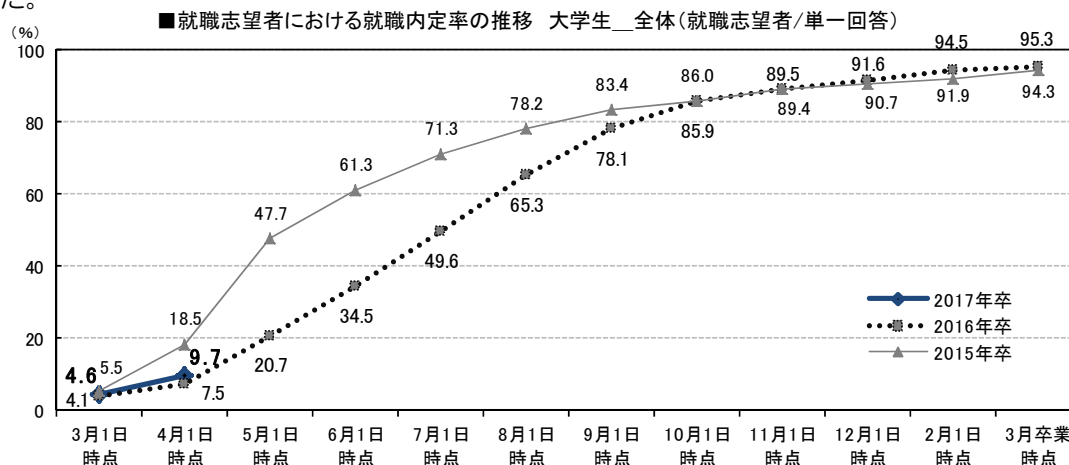
株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳川 昌紀）のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関・就職みらい研究所（所長：岡崎 仁美）は、リクルート就職活動モニターの大学生・大学院生を対象に「就職プロセス調査」を実施いたしました。

このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

「内定状況」について

4月1日時点での大学生の就職内定率（※）は9.7%
前年同月の7.5%に比べて2.2ポイント高い

- 4月1日時点での就職志望者のうち、就職内定率は9.7%と、前年同月の7.5%と比べて、2.2ポイント高かった。



「みなし就職内定率」および「見込み就職内定率」について

4月1日時点の「みなし就職内定率（※）」14.0%、「見込み就職内定率（※）」37.5%で、
それぞれ前年同月より高い

- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えた「みなし就職内定率」の『みなし就職内定率』は14.0%。更に、内々定・内定をある程度取得できる見通しの者を加えた「見込み内定者」の『見込み内定率』は37.5%と、前年同月よりも高くなった。

■就職志望者における就職内定率とみなしおよび見込みの就職内定率 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

	内定あり (内定取得者) ①	内定なし(未内定者)			内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
		内々定・内定を確 実に取得できる見 通し②	内々定・内定をある 程度取得できる 見通し③	内々定・内定の取 得の見通しは低い まだ見通しは立っ ていない			
凡例							
2017年卒							
3月1日時点	4.6	4.3	19.7	9.6	4.6	8.9	28.6
4月1日時点	9.7	4.3	23.5	12.1	9.7	14.0	37.5
2016年卒							
4月1日時点	7.5	4.0	25.1	11.6	7.5	11.5	36.6

※3ページの「各率の算出方法」および「用語の定義」を参照

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ宛
Tel: 03-3211-7117 Mail: kouho@waku-2.com

【目次】

調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2	1) 就職活動実施状況および就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）	4
就職志望者から見た内定状況の構図	3	2) 就職内定（内々定）取得の見通し、	
各率の算出方法、用語の定義	3	みなし就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）	5
		3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月）	
		「自分自身」	6
		「周囲学生」	7
		4) 「就職活動」および「就職」に対する心情の天気模様	8
		【参考データ】大学院生の就職活動状況および内定状況のデータ	9

【調査概要】

調査目的：大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

集計方法：大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、**ウェイトバック集計**を行っている

【2017年卒：2017年卒4月度】

調査対象：2017年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2017』（※）にて2016年1月20日～3月27日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生5,624人

（内訳：大学生4,623人/大学院生1,001人） * モニターの抽出条件は下記参照

調査期間：2016年4月4日～4月11日

集計対象：大学生 1,141人/大学院生 374人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト <https://job.rikunabi.com/2017/>

【2016年卒：2016年卒4月度】

調査対象：『リクナビ2016』会員の大学生および大学院生から、2015年1月14日～3月20日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2016年卒業予定の男女5,181人（内訳：大学生4,309人/大学院生872人）

調査期間：2015年4月3日～4月10日

集計対象：大学生 1,448人/大学院生 444人

【2015年卒：2015年卒4月度】

調査対象：『リクナビ2015』会員の大学生および大学院生から、2013年11月4日～11月12日、2014年1月21日～1月27日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2015年卒業予定の男女7,327人（内訳：大学生5,975人/大学院生1,352人）

調査期間：2014年4月2日～4月9日

集計対象：大学生 2,101人/大学院生691人

＜モニターの抽出条件＞

「卒業後の志望進路（志望する進路のすべて）」の回答状況をもとに、次の条件で対象を抽出（下記記載の②～④、⑥～⑨の項目および用語の定義については、3ページ参照）

本調査対象 = 「就職意向者（就職志望者＋志望進路未決定者）」（※モニター募集時）

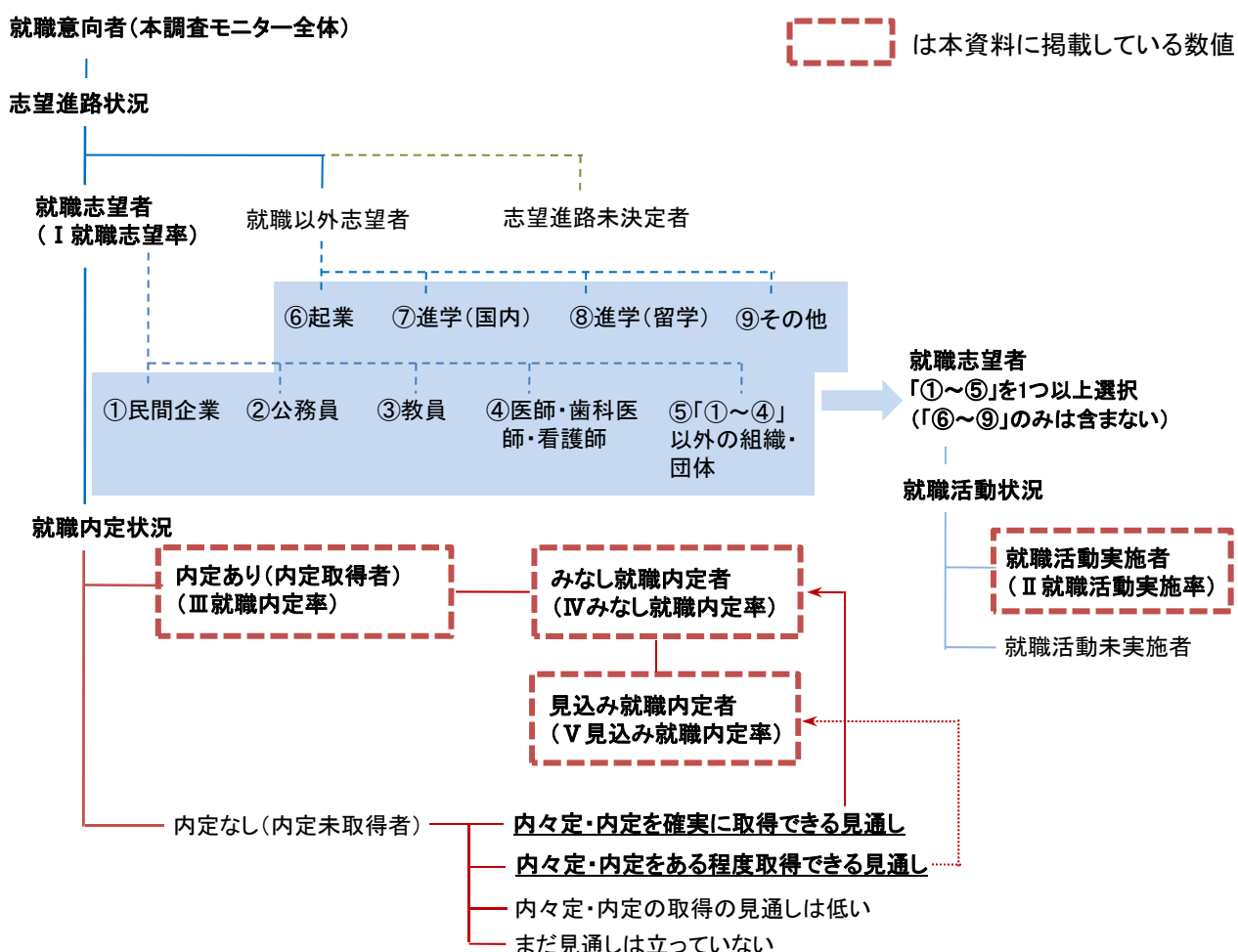
本調査対象については、以下を除いた

- 就職志望者のうち「②公務員」「③教員」「④医師・歯科医師・看護師」のみ選択した者
- 就職以外「⑥起業」「⑦進学(国内)」「⑧進学(留学)」「⑨その他」のみ選択した者

＜調査結果を見る際の注意点＞

- %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある
- 「前回差」「前年同月差」の単位は、「ポイント」
- 本資料での「前年」とは、「2016年卒」を示す

【就職志望者から見た内定状況の構図】



<各率の算出方法> 【時点：「当該月1日時点」】

I 就職志望率	=	就職志望者数 ÷ 就職意向者数
II 就職活動実施率	=	就職活動実施者数 ÷ 就職志望者数
III 就職内定率	=	就職内定取得者数 ÷ 就職志望者数
IV みなし就職内定率	=	みなし就職内定者数 ÷ 就職志望者数
V 見込み就職内定率	=	見込み就職内定者数 ÷ 就職志望者数

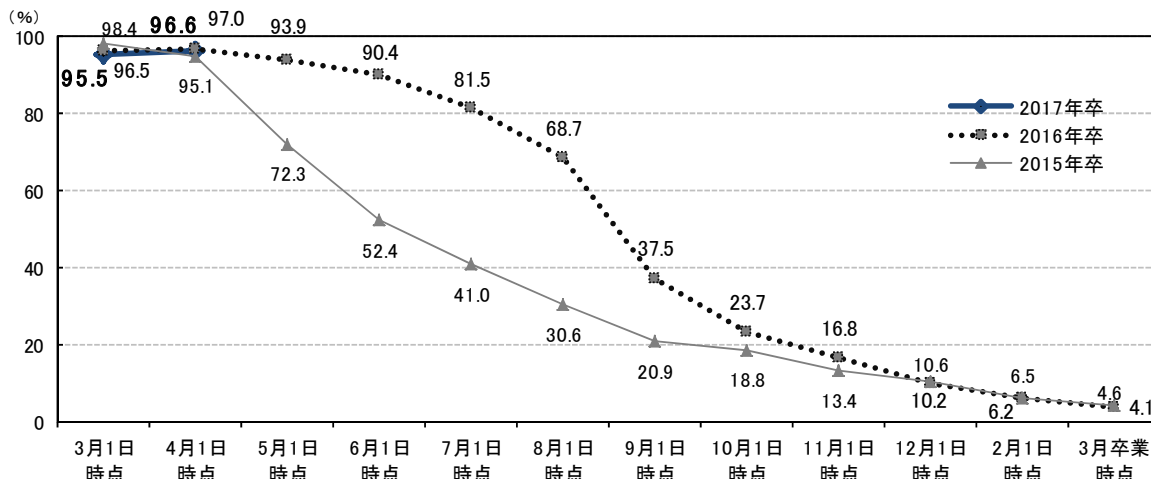
<用語の定義>

- 就職意向者 = 当初(本調査モニター募集時)の志望進路が「就職」および「未決定」者
- 就職志望者 = 当月、就職を志望している者
- 就職活動実施者 = 当月、就職活動を実施している者
- 就職内定取得者 = 当月までに内定(内々定)の取得経験のある者
- 就職内定未取得者 = 当月までに内定(内々定)の取得経験がない者
- 進路確定者 = 当月、進路が確定している者
※ 進路確定率 = 進路確定者数 ÷ 就職意向者数
- みなし就職内定者 = 就職内定取得者、および、就職内定未取得者のうち、内定(内々定)を確実に取得できる見通しのある者
- 見込み就職内定者 = みなし就職内定者、および、内定(内々定)をある程度取得できる見通しのある者

1) 就職活動実施状況および就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）

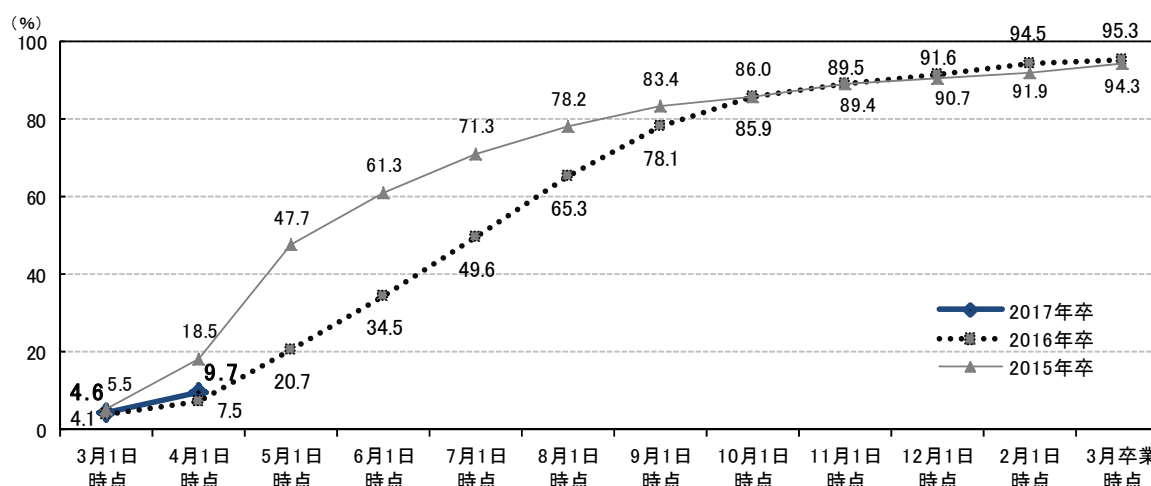
- 4月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職活動実施率（※）は96.6%で、前年同月の97.0%と比べて0.4ポイント低かった。
- 4月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職内定率（※）は9.7%で、前年同月の7.5%に比べて2.2ポイント高かった。

■就職志望者における就職活動実施率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答)



	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	11月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
2017年卒	95.5%	96.6%										
2016年卒	96.5%	97.0%	93.9%	90.4%	81.5%	68.7%	37.5%	23.7%	16.8%	10.2%	6.2%	4.1%
2015年卒	98.4%	95.1%	72.3%	52.4%	41.0%	30.6%	20.9%	18.8%	13.4%	10.6%	6.5%	4.6%
前回差		1.1										
前年同月差	-1.0	-0.4										

■就職志望者における就職内定率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答)



	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	11月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
2017年卒	4.6%	9.7%										
2016年卒	4.1%	7.5%	20.7%	34.5%	49.6%	65.3%	78.1%	85.9%	89.5%	91.6%	94.5%	95.3%
2015年卒	5.5%	18.5%	47.7%	61.3%	71.3%	78.2%	83.4%	86.0%	89.4%	90.7%	91.9%	94.3%
前回差		5.1										
前年同月差	0.5	2.2										

※「就職活動実施率」および「就職内定率」の定義は、3ページをご参照ください。

2) 就職内定（内々定）取得の見通し、みなし就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）

- 4月1日時点での就職志望者に対して内定状況と、未内定者の今後の内々定・内定取得の見通しを聞いたところ、「まだ見通しは立っていない」が50.5%であるが、「確実に取得できる見通し」は4.3%、「内々定・内定をある程度取得できる見通し」は23.5%であった。
- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えて「みなし就職内定者」とし、みなし就職内定率を算出したところ、14.0%であった。また、更に「内々定・内定をある程度取得できる見通し」を加えて「見込み内定者」として見込み内定率を算出したところ、37.5%であった。

■就職志望者における就職内定率(再掲)とみなしおよび見込みの就職内定率 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

<2017年卒>

	内定なし(未内定者)					内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
	内定あり (内定取得者) ①	内々定・内定を確 実に取得できる見 通し②	内々定・内定をある 程度取得できる 見通し③	内々定・内定の取 得の見通しは低い	まだ見通しは立っ ていない			
凡例								
3月1日時点	4.6	4.3	19.7	9.6	61.8	4.6	8.9	28.6
4月1日時点	9.7	4.3	23.5	12.1	50.5	9.7	14.0	37.5

<2016年卒>

	内定なし(未内定者)					内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
	内定あり (内定取得者) ①	内々定・内定を確 実に取得できる見 通し②	内々定・内定をある 程度取得できる 見通し③	内々定・内定の取 得の見通しは低い	まだ見通しは立っ ていない			
凡例								
3月1日時点	※2016年卒はなし					4.1	—	—
4月1日時点	7.5	4.0	25.1	11.6	51.8	7.5	11.5	36.6
5月1日時点	20.7	3.4	21.7	11.8	42.4	20.7	24.1	45.9
6月1日時点	34.5	3.6	19.3	10.7	32.0	34.5	38.1	57.4
7月1日時点	49.6	2.1	10.9	9.4	28.0	49.6	51.7	62.6
8月1日時点	65.3	1.5	6.4	7.2	19.6	65.3	66.8	73.2

『みなし就職内定者』＝「内々定・内定取得者(内定あり)①」と「就職未内定者(内定なし)」のうちの「内々定・内定を確実に取得できる見通し②」とを合算

『見込み就職内定者』＝「内々定・内定取得者(内定あり)①」と「就職未内定者(内定なし)」のうちの「内々定・内定を確実に取得できる見通し②」と「内々定・内定をある程度取得できる見通し③」とを合算

* みなし就職内定率(みなし内定率)＝「みなし就職内定者(①+②)」÷「就職志望者」

* 見込み就職内定率(見込み内定率)＝「見込み就職内定者(①+②+③)」÷「就職志望者」

□みなしおよび見込み就職内定率 大学生_文理別(就職志望者/単一回答)

	内定あり (内定取得者) ①	内定なし(未内定者)				内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
		内々定・内 定を確実に 取得できる 見通し②	内々定・内 定をある程 度取得でき る見通し③	内々定・内 定の取得の 見通しは低 い	まだ見通し は立ってい ない			
文系	8.7%	3.9%	21.8%	12.3%	53.4%	8.7%	12.6%	34.4%
理系	11.9%	5.2%	27.3%	11.6%	44.0%	11.9%	17.0%	44.4%

※「就職内定率」の定義は、3ページをご参照ください。

3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月）【自分自身】

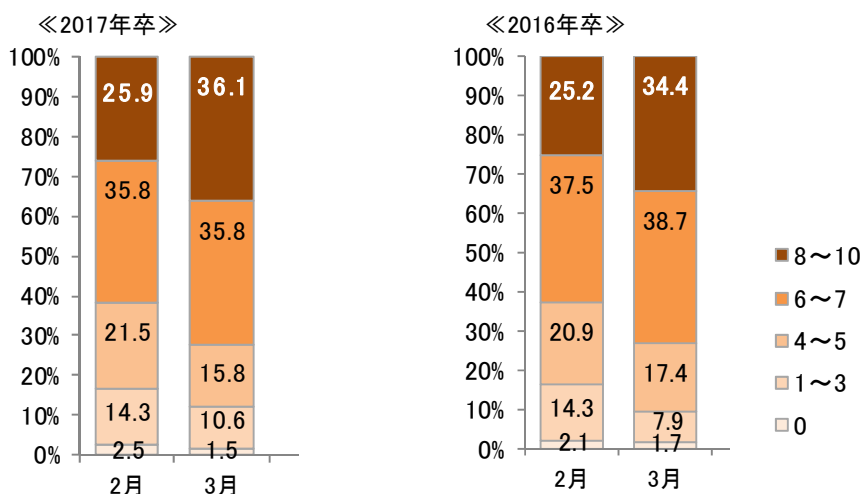
- 4月1日時点での就職志望者に対して、3月中の「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、「7」が20.0%で最も多く、次いで「8」の18.1%であった。
- 平均値は「6.53」で、前年と同じであった。

■「就職活動」に対する気持ちの高まり度(3月中)【自分自身】 大学生__全体(就職志望者/単一回答)

□【自分自身】(「0」～「10」の11段階)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値
2017年卒	1.5%	2.1%	2.3%	6.2%	4.9%	10.9%	15.8%	20.0%	18.1%	7.1%	10.9%	6.53
2016年卒	1.7%	1.0%	2.3%	4.6%	7.9%	9.5%	15.4%	23.3%	19.5%	5.8%	9.1%	6.53
前年同月差	-0.2	1.1	0.0	1.6	-3.0	1.4	0.4	-3.3	-1.4	1.3	1.8	0.00

□【自分自身】の高まりの5分類



<「気持ちの高まり度」を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の(「 」)は、「高まり度」

【高まり度が「6」以上を選んだ学生】

- 絶対に志望先に内定もらうという強い意志がある。(「10」)
- ようやく日系大手企業が続々と説明会を開始したため。(「10」)
- 絶対にUターン就職を決めたい。学業との両立が難しくてもやらないといけないし、やる気も入れないといけない。(「10」)
- そこまで志望していなかった企業の説明会に参加した際に、自分で思っているより志望に合っていることが分かったため、もっと説明会等に出たいという気持ちがわいたから。(「9」)
- 生活の基本を就活において行動しているから。(「9」)
- 地方から東京へ何度も足を運び、実感できた。(「8」)
- 身近な周囲の人よりもかなり活動し、また経験を積んでいると思う。しかし、詰め込み過ぎて疲れ気味。(「8」)
- 本格的に就職活動が始まり、周りが動き出したのを見て私も負けずに頑張ろうと思った。(「8」)
- 気づいたらすでに、何社かの選者が進んでいたため。少しずつだが、面接に対する意識が高くなった。(「6」)
- みんなに合わせてやっていたが、段々自発的になった。(「6」)

【高まり度が「3」以下を選んだ学生】

- 内々定をもらえたが第1志望群の企業はまだまだ。(「3」)
- エントリーだけで企業研究が進んでいないから。(「3」)
- 予想以上にエントリーシートの締め切りが早く、締め切り時期も重なっているためやらなければならないことはたくさんあるのですが、連日の説明会で疲れてしまいなかなか手をつけられず困惑しているからです。(「3」)
- まだ大学院に進学するか迷っていたから。(「3」)
- 行きたいと思える企業を見つけられていないのと、自己分析が進んでいないため。(「3」)
- 就職できるというビジョンが見えないため、テンションは上がらない。(「2」)
- 今までの就職活動で何十社ももう落ちているため、がんばっても受からない気がするから。(「0」)

3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月）【周囲学生】

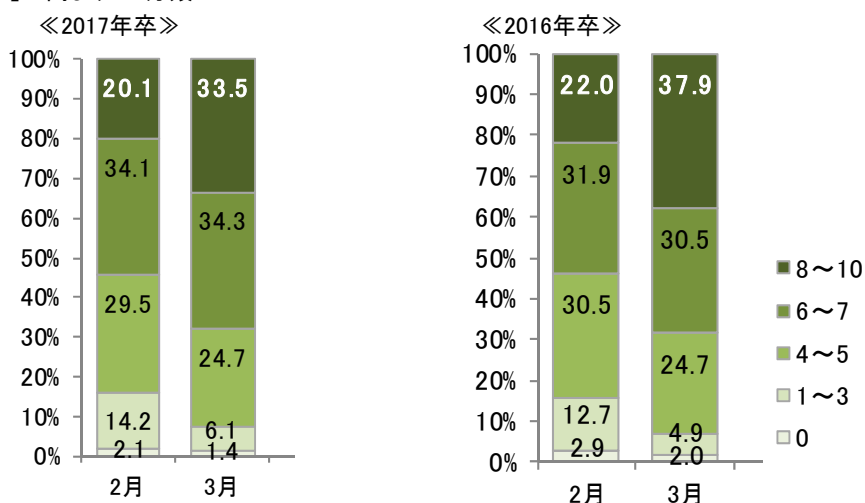
- 4月1日時点での就職志望者に対して、自分の周囲にいる学生の、3月中の「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、「7」が19.5%で最も多く、次いで「5」の18.2%であった。
- 平均値は「6.48」で、前年の「6.61」より0.13ポイント低かった。

■「就職活動」に対する気持ちの高まり度(3月)【周囲学生】 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

□【周囲学生】(「0」～「10」の11段階)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値
2017年卒	1.4%	1.2%	1.4%	3.5%	6.5%	18.2%	14.8%	19.5%	17.4%	8.6%	7.5%	6.48
2016年卒	2.0%	0.4%	0.9%	3.6%	5.0%	19.7%	11.9%	18.6%	21.4%	7.6%	8.8%	6.61
前年同月差	-0.6	0.8	0.5	-0.1	1.5	-1.5	2.9	0.9	-4.0	1.0	-1.3	-0.13

□【周囲学生】の高まりの5分類



<「気持ちの高まり度」を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の(「 」)は、「高まり度」

【周囲の高まり度が「6」以上を選んだ学生】

- 就活のフォーラムに参加する学生の人数が2月に比べて格段に増えたから。表情も真剣さが増しているから。(「10」)
- 選者があるため、研究室を欠席する学生が増えてきている。(「10」)
- 周りもいよいよスタートした！という雰囲気が高まっている。(「10」)
- 3月に解禁してからは、みんな合説とかに出向いてあまり会わなくなった。みんな忙しそうだった。(「10」)
- 周りの動きをSNSなどで見かけたり自分が休みの日でもスーツ姿の学生を見たりすると周りはちゃんと就活をやっているのだと感じるから。(「10」)
- 3月になって急に学校のセミナーに来る人数が増えたため。(「10」)
- キャリアセンターの面談が予約がとれないほど多いため。(「10」)
- 明るい髪をした友人たちが一斉に髪を黒く染め、しっかりとした雰囲気になったように感じたため。(「8」)
- 大学のパソコンルームでもスーツ姿の学生がエントリーシートを書いているのを多く目にしたから。(「8」)
- 多い人は1日に3つの説明会をはしごするなど、周りの友人たちも皆様々な県に行き、説明会や選考に参加していたため。(「7」)
- 自分の大学は全然だが、インターン仲間などは意識が高く遅れを感じていて焦る。(「6」)

【周囲の高まり度が「3」以下を選んだ学生】

- あまり活動している話を聞かないから。(「3」)
- 私の周りには就活をしていない人が多い。(「3」)
- まわりは皆、大学院に進学するため、就職活動している人はごくわずか。(「2」)
- のんびりしているから。(「2」)
- エントリー数が少ない(1~2社)人が多い印象。(「2」)
- とりあえずエントリーして、説明会に行くくらいみたいな私もそうだがお互い軽い気持ちです。(「1」)

4) 「就職活動」および「就職」に対する心情の天気模様

- 4月1日時点での就職志望者の「就職活動」に対する心情を天気であらわすと、3月は前年同様「薄日」が最も多かった。前年と比べ最も差があったものは「晴れ」で、前年より3.7ポイント高かった。
- 4月の「就職活動」に対する心情の天気見通しは、前年同様「薄日」が最も多かった。前年と比べ最も差があったものも「薄日」で、前年より3.0ポイント低かった。
- 「就職活動」と同様に、「就職」に対する気持ちを天気であらわすと、3月は「薄日」が最も多かった。前年と比べ最も差があったものも「薄日」で、前年より1.9ポイント低かった。

■「就職活動」に対する心情の天気模様_3月の現状および4月の見通し_大学生_全体(就職志望者/単一回答)

		快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
3月現状	2017年卒	3.2%	20.2%	31.4%	27.3%	11.3%	6.7%
	2016年卒	3.0%	16.5%	33.6%	30.7%	9.2%	6.9%
	前年同月差	0.2	3.7	-2.2	-3.4	2.1	-0.2
4月見通し	2017年卒	7.6%	25.0%	30.6%	22.7%	6.9%	7.1%
	2016年卒	6.1%	22.4%	33.6%	23.8%	7.4%	6.8%
	前年同月差	1.5	2.6	-3.0	-1.1	-0.5	0.3

<「就職活動」の総合天気> 2017年卒

3月現状	4月見通し

※『総合天気』については、「就職活動」または、「就職」に対する天気をもとに、加重平均を算出。その数値をもとに天気を判断している。

■「就職」に対する心情の天気模様_3月の現状_大学生_全体(就職志望者/単一回答)

		快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
3月現状	2017年卒	5.1%	21.1%	29.6%	25.9%	10.8%	7.5%
	2016年卒	6.8%	19.6%	31.5%	26.1%	9.4%	6.7%
	前年同月差	-1.7	1.5	-1.9	-0.2	1.4	0.8

<「就職」の総合天気> 2017年卒

3月現状

<4月の天気を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の()は、「3月」→「4月」のそれぞれ天気

【天気が3月よりも良くなっている学生】

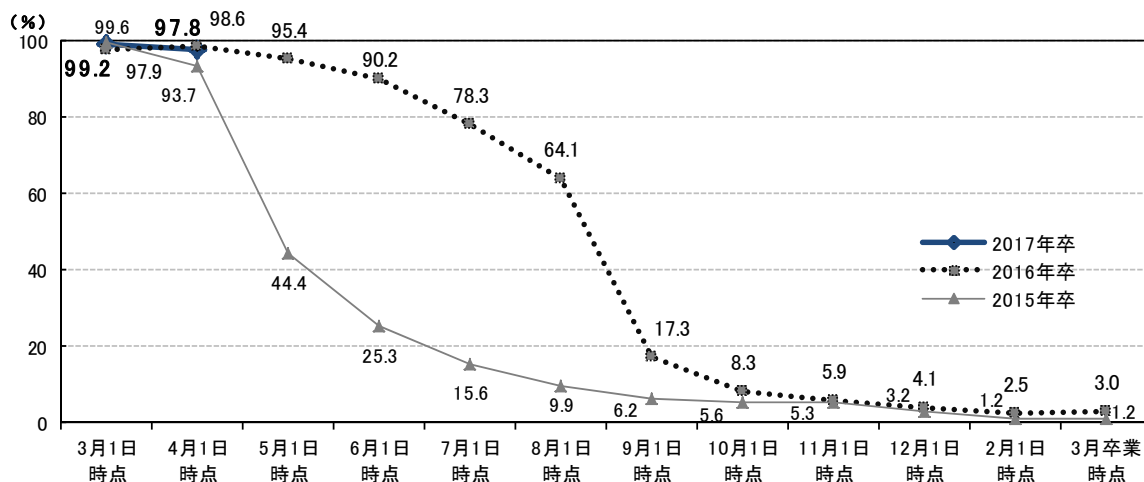
- 選者が徐々に始まるため、いい方向に進んでほしい。(「小雨」→「晴れ」)
- 研究室が決まり、具体的な予定が決まるから。(「曇り」→「晴れ」)
- 何かしら、選者に進んで少しずつ成長していると思うから。(「小雨」→「薄日」)
- エントリーシート提出を行っていると思うので、ひと段落しつつも次の選者に進めるか心配だと思うから快晴ではなく晴れとした。(「薄日」→「晴れ」)
- そのころには選者にある程度進んでいる企業もあると思っており、それに期待したため。(「小雨」→「薄日」)
- 現在選者に進んでいる企業の結果が出てある程度見通しがつくと思うから。(「薄日」→「晴れ」)
- 今持っている選者ももう終わっているだろうから、もう就活はしてなくて、研究に専念しているだろう。(「晴れ」→「快晴」)
- きっと今より大変だし忙しいだろうけれど、それだけ慣れて心には余裕が生まれるのではないだろうか。(「薄日」→「晴れ」)

【天気が3月よりも悪くなっている学生】

- 公務員試験に向けての準備が本格化するから。(「薄日」→「曇り」)
- OESが通らない、SPIの勉強が進んでいないなど、今以上に不安だらけで絶望していると思うから。(「小雨」→「大雨」)
- 本命業界の選者が続々と始まるため、ストレスが強そう。(「薄日」→「曇り」)
- 「お祈り」がこれからどんどんやってきそうなので精神的に辛くなりそう。体力的にもES提出締切や面接が続き踏ん張りどころになりそう。(「薄日」→「曇り」)
- 絶対内定なんか貰えてないし、選者でたくさん落とされると思う。(「小雨」→「大雨」)
- 現在は選者が思うように進んでいて、かなり楽しく就職活動ができていてと感じているが、今後は不採用メールも届くと思うので気持ちがしょんぼりすることも考えられるから。(「晴れ」→「曇り」)
- 就職できるか不安が大きい。選者が進んでいく上で落ちることも増えるので気分が晴れない。(「曇り」→「大雨」)

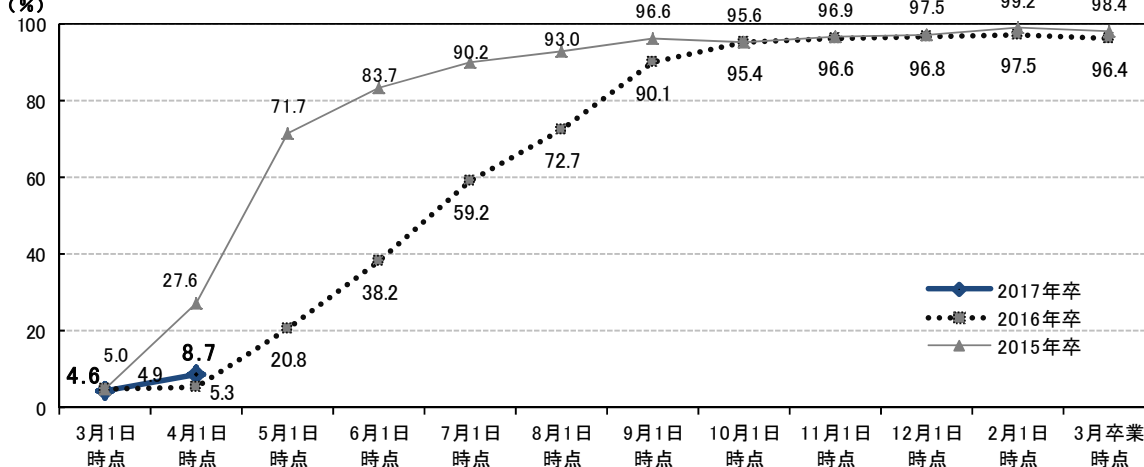
【参考データ】大学院生の就職活動状況および内定状況のデータ

□就職志望者における就職活動実施率の推移 大学院生_全体(就職志望者/単一回答)



	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	11月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2017年卒	99.2%	97.8%									
	2016年卒	97.9%	98.6%	95.4%	90.2%	78.3%	64.1%	17.3%	8.3%	5.9%	4.1%	2.5%
	2015年卒	99.6%	93.7%	44.4%	25.3%	15.6%	9.9%	6.2%	5.6%	5.3%	3.2%	1.2%
	前回差		-1.4									
	前年同月差	1.3	-0.8									
理系	2017年卒	99.1%	98.2%									
	2016年卒	98.2%	98.8%	95.9%	90.1%	77.9%	63.6%	15.9%	6.9%	4.4%	2.2%	1.6%
	2015年卒	99.7%	93.4%	43.4%	23.4%	14.0%	8.1%	5.5%	4.7%	4.7%	2.8%	1.0%
	前回差		-0.9									
	前年同月差	0.9	-0.6									

□就職志望者における就職内定率の推移 大学院生_全体(就職志望者/単一回答)



	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	11月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2017年卒	4.6%	8.7%									
	2016年卒	4.9%	5.3%	20.8%	38.2%	59.2%	72.7%	90.1%	95.4%	96.6%	96.8%	97.5%
	2015年卒	5.0%	27.6%	71.7%	83.7%	90.2%	93.0%	96.6%	95.6%	96.9%	97.5%	99.2%
	前回差		4.1									
	前年同月差	-0.3	3.4									
理系	2017年卒	4.3%	8.6%									
	2016年卒	5.0%	5.5%	21.2%	37.9%	59.3%	73.5%	90.6%	96.8%	98.1%	98.5%	98.1%
	2015年卒	4.8%	28.0%	72.6%	84.8%	91.4%	94.2%	97.4%	96.3%	97.8%	98.2%	99.2%
	前回差		4.3									
	前年同月差	-0.7	3.1									